

校長室だより



芝生では遊べなかったけれど きょうだい学年同士、仲良くなりました。

5月14日は、阿佐ヶ谷青少年育成委員会との合同行事、芝生ジャンボリーの日でした。しかし、当日はあいにくの雨。今年も残念ながら、芝生の上でピンクのTシャツの委員のみなさんや阿佐ヶ谷中学校のボランティアスタッフと遊ぶことはできませんでした。



3年ぶりのジャンボリー復活を楽しみにしていた高学年も、初めてのジャン

ボリーにワクワクしていた低学年も、きつとがっかりして元気がないだろうな、と様子を見に行くと、体育館からは楽しげな声が聞こえてくるではありませんか。そう、たてわり遊び大盛り上がりだったのです！

きつと、きょうだい学年の上級生が、下の学年の子をどうやって楽しませようかと知恵をしぼって準備していたからですね。ボールリレーやだるまさんが

転んだなど、みんなで楽しく遊んだことで、グループの仲が深まったことでしょう。4・5・6



年生のみなさん、ありがとう！

そして、閉会式後は1年生へ特別サプライズ、アートバルーンのプレゼントがありました。阿佐ヶ谷育成委員の方々と阿佐中ボランティアスタッフの手作りでした。阿佐中ボランティアスタッフは、初めてバル

ーン作りに挑戦してくれたのですよ。なかなか思うように作れず、いくつか風船を割ってしまう失敗もあったとのことでしたが、1年生に喜んでもらいたいとがんばったそうです。1年生、よかったですね。



来年こそ、青空の下、芝生ジャンボリーができますように！

さすが、中学生！

阿佐中吹奏楽部 迫力の生演奏

芝生ジャンボリーといえば、阿佐中吹奏楽部のミニライブ！こちらも3年ぶりの演奏です。



朝早くから楽器を搬入

・セッティングして準備していただきました。演目は「ワタリドリ」「ドラえ

もん」のテーマ、そしてアンコールにこたえて「踊るぼんぼり」。ドラムの軽快なリズム、吹奏楽器の迫力の音色と生き生き演奏する中学生の明るい表情…音楽ってすてきだな、と改めて実感しました。中学校へ進学したら吹奏楽部に入りたい！と思った人も多かったのでは？

体育館の会場で鑑賞できたのは1・6年生だけでしたが、TEAMS中継でも楽しい演奏の雰囲気は伝わったことでしょう。途中、音と映像が乱れたとのことだったので、後日録画放送も予定しています。楽しみに待っていてください。

保護者の皆様へ

あいにくの雨模様で本来の形の芝生ジャンボリーにはならなかったのですが、高学年児童のリードできょうだい学年が親睦を深められ、阿佐中吹奏楽部の演奏が聴けたことは、コロナ禍にあって大きな一歩だったと思っています。少しずつ、子供たちが楽しみにしている行事が再開できるようになってうれしいです。